

事業者コメント

施設名	わおわお江ヶ崎保育園
施設長名	藤平 悦子

《第三者評価を受審した感想・自己評価での取組の感想》

開園 10 年目の節目に第三者評価を受審できたことで、目まぐるしく進んでいく日々の中にも園としての小さな成長の積み重ねを感じることができました。法人の理念として掲げている「保育所保育指針を根底にわおわおの保育理念を実現する園」、目の前の子どもにとっての最善を尽くすため「日々自己啓発、研鑽をし続け、互いを高め合う園」であるために、今まで取組んできたことや今後も取組んでいくことについて改めて職員間で共通認識を図ることができ、とても有意義であったと感じています。今回、経験年数別のチームに分けて園評価に取組み、職員間での認識や捉え方の差が感じられたため、今後はより園全体で共通認識の持ち方を工夫し、目指す状態を具体的に掲げ、強みを更なる強みとして磨いていきたいと考えています。そして、今後も引き続き「地域で選ばれる園」を目指し、質の向上に取組んでいきたいと思っています。

《評価後取組んだこととして》

1. 利用者アンケート集計・分析結果をもとにグループディスカッションを行い、特に優先的に改善に取組む必要性が高いことを抽出。安全面の強化、衛生的な環境づくり等、来年度の事業計画に繋げた。
2. 職員全体会議にて、評価報告書の内容を共有。「子どもを真ん中にして、職員間で連携を図り、目の前の子どもにとっての最善を考え、子どもの思いを大切にした保育を実践しようと日々取組んでいる」ことを改めて認識することができた。今後も「子ども主体の保育」について継続的に取組み、更に理解を深めていくと共に、地域の子育て支援を推進する園として、園の特長も打ち出していけるよう取組んでいくことについて話し合った。
3. 令和 6 年度園の評価として保護者に周知。今年度の振り返りから来年度の取組としてどのようにつなげていくかを共有することで、園への理解が深まる機会にした。